

富嶽千景 凱歌時

動く。感じる。旅になる。

世界最大級 旅の祭典
ツーリズムEXPOジャパン
 2015 9/25(金)-27(日) 東京ビッグサイト <http://t-expo.jp>
 ◎25日(金)は、業界・プレスのみ



**JAPAN
TOURISM
AWARD**

第1回「ジャパン・ツーリズム・アワード」

受賞取組紹介

主催：ツーリズムEXPOジャパン組織委員会 オフィシャルスポンサー：株式会社ジェーシービー

- ◆入場料(税込)… 大人1,300円(前売り1,100円) / 学生 700円(前売り 600円) ※保護者同様の小学生以下と中学・高校生(学生証提示)は入場無料
- ◆お問い合わせ… ツーリズムEXPOジャパン推進室 TEL: 03-5510-2004 event@t-expo.jp | <https://www.facebook.com/tepojapan> @L_expo
- ◆主催：公益社団法人 日本観光振興協会 / 一般社団法人 日本旅行業協会
- ◆後援：国土交通省 / 国土交通省観光庁 / 総務省 / 外務省 / 農林水産省 / 経済産業省 / 環境省 / 東京都 / 公益財団法人 東京観光財団 / 日本政府観光局 (JNTO) / 独立行政法人 日本貿易振興機構 (ジェトロ) / 一般社団法人 日本経済団体連合会 / 日本商工会議所 / 東京商工会議所

- ◆協賛：
- JCB
 - JAL
 - ANA
 - 成田空港
 - JR EAST GROUP
 - 株式会社オリエンタルランド
 - 東京海上日動火災保険株式会社
 - 株式会社 東芝
 - 青森県
 - HAWAII TOURISM
 - フィリピン
 - TOURISM MALAYSIA
 - 三井不動産グループ
 - ローコミュニケーションズ

青森県 はツーリズムEXPOジャパン2015の「プレミアム・デスティネーション・パートナー」です。

プレスAM・ドスティネーション・サポーター
 JR EAST GROUP

はじめに



観光が日本の成長戦略として位置づけられる中、国内外の人々の交流の拡大が期待されています。観光産業は、国内、海外、訪日の各分野の観光振興において幅広い産業が関与し、日本の経済成長へ大きな役割を果たすものです。本アワードは、「ツーリズムEXPOジャパン」とのシナジー効果により、国内・海外の団体・組織・企業の持続可能で優れた取組を表彰することで、ツーリズム業界の発展・拡大に寄与することを目指します。また、本アワードは、同イベントの機会を通じ「観光立国、日本」の実現を目指す取組を国内外に周知・啓発していくことを目的としています。

審査にあたっては、観光が裾野の広い産業であることから、観光産業関係者のみならず様々な分野の方々の視点を取り入れるため、以下に記載のとおり日本を代表する団体や企業の方に審査に参加いただきました。取組それぞれの「先駆性」「持続性」「発展性」「社会性」を審査基準として活発な議論がなされました。

本アワードを通して日本のツーリズムを世界に発信する絶好の機会と捉え、日本の観光振興が観光関係の企業や団体のみで牽引されるのではなく、日本の良さが眠る「地域」を核に活性化を図ること、同時に海外各国との「双方向交流の拡大」こそが日本の観光振興をさらに促進させること、これらが今後のツーリズム発展に必要という共通認識のもと、各賞の選定を行いました。

【国内・訪日、海外領域審査委員】※敬称略・団体名による五十音順

委員長	山内 弘隆	一橋大学大学院 商学研究科 教授
委員	陳内 裕樹	グーグル株式会社 旅行業界インダストリー マネージャー
	松崎 英一	信金中央金庫 地域・中小企業研究部長
	リリー・チェン	トリップアドバイザー アジア・パシフィック社長
	今泉 典彦	一般社団法人 日本経済団体連合会 観光委員会 企画部会長
	坂本 隆	一般社団法人 日本雑誌協会 専務理事
	石毛 博行	独立行政法人 日本貿易振興機構(ジェトロ)理事長
	田嶋 炎	一般社団法人 日本民間放送連盟 番組部長
	松山 良一	日本政府観光局(JNTO)理事長
	山口 範雄	公益社団法人 日本観光振興協会 会長
	田川 博己	一般社団法人 日本旅行業協会 会長

【国際領域(UNWTO部門賞)審査委員】※敬称略・順不同

委員長	本保 芳明	世界観光倫理委員会 委員
委員	田川 博己	ツーリズムEXPO ジャパン実行委員会 委員長
	中村 達朗	一般社団法人 日本旅行業協会 理事長
	見並 陽一	公益社団法人 日本観光振興協会 理事長
	松山 良一	日本政府観光局(JNTO) 理事長
	堀 信太郎	国連世界観光機関(UNWTO) アジア太平洋センター 副代表

国内・訪日領域

■地域マネジメント部門

部門優秀賞



瀬戸内国際芸術祭実行委員会
瀬戸内国際芸術祭の開催による地域再生の取組

地域固有のコンテンツを通じた広域連携への可能性と地域活性化への挑戦を高く評価された



香島瀬戸生「南瓜」写真：渡邊博

部門賞

①高山市
国際観光都市「飛騨高山」を目指して

②スタービレッジ阿智誘客促進協議会
行政・商工会・観光協会・民間事業者・住民が一体となった地域宝「満天の星空」を活かした継続的な地域活性の取り組み「スタービレッジ(星の村)阿智」の取り組み

③一般社団法人ジャパンショッピングツーリズム協会
官民連携したショッピングツーリズムを契機とした訪日旅行の推進と外国人旅行者買物消費額拡大への取り組み

④上山市温泉クアオルト協議会
かみのやまクアオルト(健康保養地)ツーリズム



■ツーリズム事業部門

部門優秀賞

株式会社ジェイティービー 旅行事業本部 観光戦略チーム
JTBオリジナルイベント「杜の賑い」

国内各地固有の文化・伝統を地域と住民が協力して35年間で累計30万人のお客様を集客
国内外の人々の交流と地域活性化を実現



部門賞

⑤株式会社エコロの森
富山の自然、歴史、文化を伝える エコツアー

⑥阿蘇温泉観光旅館協同組合
阿蘇カルデラツアー



■観光関連産業部門

部門優秀賞

東日本旅客鉄道株式会社

東北6県でのデスティネーションキャンペーン実施及び「行くぜ、東北」キャンペーン実施による東北地方への継続的な送客による復興支援

東日本大震災後の4年間に特に東北6県を中心にキャンペーンを展開し、「行くぜ、東北」のキャッチフレーズのもと、東北の観光素材の掘り起こしや磨き上げ等の観光による復興に大きく貢献



部門賞

⑦プリンセス・クルーズ

日本におけるクルーズマーケットの拡大



⑧株式会社ユー・エス・ジェイ

ユニバーサル・スタジオ・ジャパンの(2014~2015年の)取組み

■プロモーション部門

部門優秀賞

熊本県

くまモンを活用したくまもとプロモーション

くまモン関連商品をロイヤリティフリーで世に出し、国内外で飛躍的に認知度を向上。観光だけでなく県産品の販路拡大に貢献



部門賞

⑨特定非営利活動法人 地域活性化支援センター
恋人の聖地プロジェクト



■審査員特別賞

審査員特別賞

北前船寄港地フォーラム

北前船寄港地フォーラム「北前船」をテーマとした
広域観光に関する取り組み

「北前船」をテーマとした北前船寄港地フォーラムを2007年から継続的に開催し、地域の魅力の発掘と地域間交流の実現に貢献



■地域マネジメント部門

部門優秀賞

広島県教育委員会

異文化間協働活動推進事業
～高校生海外留学1万人プロジェクト～

県立97校すべてが海外と姉妹校提携。若者の異文化交流に貢献



部門賞

⑩シアトル・ワシントン州観光事務所

シアトルのスポーツと食のMICEへの取り込みによるMICE旅行喚起



■ツーリズム事業部門

部門優秀賞

株式会社ワールド航空サービス

「モンゴルとの観光交流拡大に向けての取組」

大相撲などで日本人になじみの深いモンゴルの新しい魅力を商品化し、観光交流の拡大に貢献



部門賞

⑪株式会社エイチ・アイ・エス

「道草旅」

⑫株式会社JTBワールドバケーションズ
～たった1枚の写真に惹かれ、旅に出ようと思え立つ～
「世界の絶景」|「絶景ハイキング」シリーズの
商品展開による海外旅行需要喚起



■観光関連産業部門

部門優秀賞

韓国観光公社

第一回「韓日観光交流拡大シンポジウム」

日韓国交正常化50周年を契機として双方向交流700万人を目指した「韓日観光交流拡大シンポジウム」の実施で、両国の交流拡大に貢献



■観光関連産業部門

部門賞

⑭ 春秋グループ
LCCによる新たな需要喚起と
地域活性化の取り組み



■プロモーション部門

部門優秀賞

マレーシア政府観光局 東京支局
マレーシア長期滞在プログラム
「Malaysia My Second Home Program」



日本人の海外ロングステイ先人気一位を9年連続獲得

部門賞

⑮ パラオ政府観光局 日本事務所
パラオに於ける日本人観光客の
多様化に向けた取り組み



⑯ ブランドUSA
日本からアメリカへの旅行需要喚起を
目的とした包括的なプロモーション

ツーリズムEXPOジャパン2015特別賞

ツーリズムEXPO
ジャパン2015特別賞

中国国家観光局
日中観光文化交流団2015

今年5月に北京で実施した日中観光文化交流団を企画し、日本から3,000名が訪中した。観光による交流が新たな日中関係の構築の契機となった。「地域間交流が相互理解を深め、豊かな社会をつくる」としたツーリズムEXPOジャパンのミッションに適うものであった。



■UNWTO部門賞

UNWTO部門賞

株式会社ジェイティービー



お客様と一緒に、地域の清掃や環境資源の保全、歴史・文化に触れ、地域の発展に寄与する活動「JTB地球いきいきプロジェクト」

JTBグループのあり方と行動を規定した「The JTB Way」に則り、全事業活動を行っている。

日本の旅行業界のリーディング企業として、観光産業の健全な発展に寄与することを使命に掲げ、自然環境の保護、文化遺産の価値向上、受入国や地域社会の有益な活動の実践など様々な分野で、長年にわたり観光産業や地域社会の発展に自発的に取り組んでいる。これらは「The JTB Way」の理念のもと、適切な企業統治をもって着実に実行されており、日本のみならず世界の観光産業の範となることから、今回、UNWTO部門賞として決定した。

審査委員長 本保芳明氏(UNWTO世界観光倫理委員会委員)より

「UNWTO部門賞」とは

世界観光機関(World Tourism Organization: UNWTO)は、2003年の第58回国連総会において承認された国連の専門機関であり、日本を含む約160か国が加盟する観光分野における世界最大の国際機関として、観光の振興・発展を活動目的とし、様々な事業を実施しています。

世界観光倫理憲章は世界の環境、文化遺産、社会に与える潜在的な悪影響を最小限にしながら、観光産業の発展を最大限に引き出すことを目的としてUNWTO総会(1999年)で採択された規範であり、この普及および実施活動はUNWTOが実施する最も重要な事業の一つとされています。

観光庁の主導により、2014年9月に日本の主要な観光産業の企業・団体が世界観光倫理憲章に署名しました。これを受け、ツーリズムEXPOジャパン組織委員会は、世界で初めて当観光倫理憲章の理解と推進、ならびに観光産業における新しい価値創造を目的とする顕彰制度を設け、責任ある観光産業の持続的な発展に図ることとしました。

参考:UNWTO世界観光倫理憲章(英語)
<http://ethics.unwto.org/en/content/global-code-ethics-tourism>

